



LED信号灯器 CUBIT

maker
信号電材株式会社
SHINGO DENZAI Co.,Ltd.
<http://www.shingo-d.co.jp/>

designer
秋田道夫
Michio Akita
<http://www.michioakita.jp/>

信号機のデザインはどうすればいいか？

それを即座に返答するのは難しい。さらに言えばじっくり考えていても進むものでもありませんでした。

わたしはできるだけ「合理的なデザイン」に見える手だてを探りました。そのもっとも有効な手がかりが「縦にも横にも組む事ができるモジュール化」でした。

信号のランプ一色につき一個のブロックとしてそれを自在に二方向に組めるように考えました。

そうするとどうしても縦と横の断面が「同じ」である必要がありました。

その「不自由」を逆手にとって、背面を曲面にする事によって「アールの交錯するかたち」が背面に生まれました。

その曲面が交錯したかたちが縦に横に組まれる事によってあたかも現代彫刻のような造形が生まれたのです。

わたしはそのかたちから「CUBE」を、つながるものの単位として「BIT」を連想しふたつをくっつけた造語として「CUBIT」と名付けました。

その名前にはどこか、人と人を結びつける幸運の神様「キュービット」の名前を連想させてくれるようでとても気に入っています。

プロダクトデザイナー 秋田道夫



信号電材株式会社

SHINGO DENZAI Co.,Ltd.

<http://www.shingo-d.co.jp/>

プロフィール

代表取締役 糸永康平

創立 1972年10月

資本金 8,000万円

本社 福岡県大牟田市新港町1-29

営業所

北海道(札幌)、東北(仙台)、東京(新宿)、
中部(名古屋)、関西(東大阪)、中国(広島)、
九州(福岡)、上海(中国)

車両用信号灯器、歩行者用信号灯器、交通信号
用端子箱/電源箱、交通信号専用鋼管柱などを
製作・販売している会社です。

現在、全国の信号機の約1/4を製造しています。



SHINGO-D

SHINGO DENZAI Co., Ltd. 1972.10.10